



## 高カリウム血症とは

腎不全に陥ることで、通常は尿で排泄されるはずのカリウムが体内に蓄積し、その状態での薬の服用や食事内容などが原因となって起こります。

軽症の場合は無症状のことが多いですが、カリウム値が高いまま持続することで以下の症状が現れることがあります。

- |       |        |       |
|-------|--------|-------|
| • 吐き気 | • 脱力感  | • 不整脈 |
| • しびれ | • 倦怠感  |       |
| • 動悸  | • 筋力低下 |       |

さらに症状が進行した場合、**心停止**などに至る場合があるため、経過には注意が必要です。



## 主な原因



### 腎不全

腎不全によって腎機能が低下することで、カリウムの排出がうまくできず、体内にカリウムが蓄積します。



### 薬剤の副作用

一部の血圧の薬や非ステロイド性抗炎症薬（痛み止め薬）、または一部の漢方薬の服用過多によってカリウム値が上昇することがあります。



### カリウムの過剰摂取

腎機能が低下をしている状態で、やきいもやスイカなどをはじめとしたカリウムを多く含んだ食べ物を過剰に摂取することによって、カリウム値が上昇することがあります。

# カリウム濃度と重症度

| 区分  | 血清カリウム値<br>(mEq/L) | 重症度       |
|-----|--------------------|-----------|
| 正常  | 3.5～5.0            | —         |
| 軽症  | 5.1～5.5            | 経過観察・原因確認 |
| 中等症 | 5.6～6.9            | 要治療       |
| 重症  | 7.0以上              | 緊急治療・入院管理 |

## カリウムを多く含む食品

腎機能が低下をしている状態で、以下の食品（一部抜粋）を多めに摂取し、一日のカリウム摂取量が2000mgを超えると高カリウム血症になることがあります。

